◆…既遠支那兵が がらで、消防脈は がらで、消防脈は がらで、消防脈は があると

「かとは懲む) 50~ によるとしない。 定書により東支の原状回復をすれ 工復職運動を建し既にルーディ局 極度の不安に陥って 定書により東支の原状回復をすれ 工復職運動を建し既にルーディ局 極度の不安に陥っ を深められるである。

民政黨の立候補

きのふ幹部會では

間にはなる前、世間を試みる前、世

多数をたのみ施政会ででいる。

二千七百名に上らん

眞先に馘られる白系露人

間して廿一日の議會再開日には出出来る様に収はからつたのである

案を決定し午後二時より。明廿日の大會に附すべき

はモスクワ政府はハバロフスク會議に基づき東文建 「はモスクワ政府はハバロフスク會議に基づき東文建 「はモスクワ政府はハバロフスク會議に基づき東文建 「が南京、奉天間に挟まつた真氏は進退南難に陷つた

今更否定は不都合

京側は當時賛成打

のハバロフスク會談否定に難し

原狀囘復による

選擧區有志に推され

で居る事で勢ひ同氏は事實

瓢簞から 文那にリアンクール公なきか日

大が果して祭壇に祀られた。この二 文とが神棚に上げられた。この二 文とが神棚に上げられた。この二 大が果して祭螻に祀られ得るかど

命の總績といふも過言でないからのである。現代文化はフランス革

華然世やの命たは否治も いふ活動し得る世界の存在も認ったいふやうな、むしろ反動的なば分らぬ。一方にはムッソリ

南京政府の發言權は認めぬ

の處置

モスクワ政府聲明

滿鐵改革會

めねばならぬから。

本、貴敬恒、何香獎、歌季陶 中、貴敬恒、何香獎、歌季陶 中、筆記者汪精衛、證明者 宋子文、孫科、戴恩騰、邵元 中、貴敬恒、何香獎、歌季陶

歴史は果して公平でありや、正はイタリーにまで攻め入り、ローはイタリーにまで攻め入り、ローはイタリーにまで攻め入り、ローした。併しカルセーデは窓に滅ぎ

ローマはグリースの文明 たが、ハンニヴアルは討る 世界の歴史が變更される で、ハンニヴアルは討る

山、本田、中村、武内、郷宮田、櫻内(以上常任 降極

き汪兆錦氏や、宋熈職夫人など何ぞ悲痛の話ではないか。その

日米兩全權會見

ことである (一記者)

**岩槻全權滯米中の好意感謝** 

イタリー全権否認

十時年英國首相マクドナルド氏を「ロンドン十八日發電」海軍命議 カ主席全権ステムソン氏を今朝訪 下倉談後際去したはリツツホテルに落着いたアメリ 強から寄せられた好意を誘誘し若にはリツツホテルに落着いたアメリ 強から寄せられた好意を誘誘し若 米伊兩全權 海軍全廢案無根

相を訪問

テイーとの間に契約せられた正覧。 既行 と、ジャクソンとナショナル、シ 七側 と、ジャクソンとナショナル、シ 七側

問記

佛全權着英

て再議する事となった 七千二百萬圓發行五分利國庫債券

選の第三回五分利國庫債祭七千萬 数し井上駿相も出席し三月一日 徴を招います。 大日國際シンジゲート銀行座を招います。 大日國際シンジゲート銀行座を招います。

野滿線代理店

ることになったがその日 

| 分利國庫債券七千二自萬側發行に め左記條件を以って第五十二回五 、償澧期限、昭和十七年六月一五十錢、乘り替え九十七圓 永井課長視察

外交團態度 日米は强硬に反對

海關金本位制と

正委員會の調査事項全部が終了さを原案通り可決した、之で地組改正委員會は熱地整理法中改正案 地租改正委員會 飲み過ぎ食べ過ぎの 不快をサッ その他 海、な慢性順力タル、胃砂痢、な慢性脂カタル、胃砂 110 とさす





朝各煖石 種房綿 日 川 用製 在庫豐富多少に拘らず御用命願ます 材 ッ 2 突グ 式グ

つて長江を渡北し、つひに北京ま北伊軍は五千年来のレコードを破職から馬が飛び出し、蔣介君の

ドリルノ覇王 デトロイト・トリル
.DD自用.Sドリルは
克く他製品の十数本に相當す
2.切れ味正宗の知く耐力象の如し
3.製法全く獲特なり乞ふ型鉄を見よ
。時代はヘイスピードを要求す。 理販賣所 洋 市近江町 行

中日(西の風)晴時を全 各地の温度 十二時 昨日 十二時 昨日

を 変渉は何時にても開始し得る事となつた、電光氏は、水郷再び南京に へたに就し恵光氏は日本側においても何時でも交渉を開始し得べき へたに就し恵光氏は日本側においても何時でも交渉を開始し得べき の際一日といて王正廷氏と曾見し日支條終むする別しましま。

等でも交渉を開始し得べき手管を 整つた旨を語りこの際一日も早く交 勝開始に関し非公式折儺をなしたが 水した罵光代理公使は十八日後二時

交渉準備は既に整ふ

H

開始

局所工業會社製

電話|園三八八七番地

日(十九日)スピードスケーチン「リンクに於て午前九時二十分出場。 宋六回闕東州スケート大會第二日」が及びアイスホッケー職は鏡ヶ池

關東州氷滑大會第二日成績

ヱロチツクの最前線に

三民主義の神樣孫中山先生に

憧がる」南京のヤングチャイニーズ

10

房のふくよかさに酔っただけだ、

無謀だと知つた時、

に彼女の戦後には遊った手唇が御れてゐるが、戦

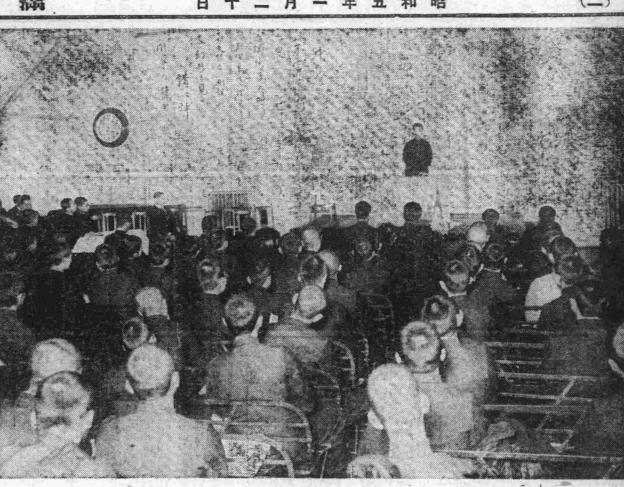
の非體に実動し完備なきまでに切っ に過ぎない、最初鍵いメスをお前っ に過ぎない、最初鍵いメスをお前っ お前の

を行く者の態かな自由さを数へてのプロフィールが筆者にとつてい

る上海の裸形

選手何れも元氣

好日和に惠まれ



## 勞農の赤化宣傳員 露支紛爭前の約二倍

支那官憲極度に神經を尖らす

開始された。午前中の成績次の如西リンクで一般の部は東リンクで一般の部は東リンクで

西リンクの部 本男子小學生スピードスケーチン / 二百五十米(括弧内は小學校 名) 一着 佐野、日本)二 音 松井、朝日) 同 機根(南山)同 粉下(日本) 同 陽根(南山)同 粉下(日本) 同 陽よ(東山)同 粉下(日本) 新條例を設けて

八勢力を驅逐

水

ツケー

千五 可

工専先づ勝つ

青島在留民は大打撃

金工

大

許事業には外人の合辨投資 あるべし 特殊の場合民間に特許するこ

【青島十八日發電】國民政府は昨 として當地乗合自動車も日支合統 年末公用事業條例を公布し のため特許は書き替へられず電氣 年末公用事業條例を公布し のため特許は書き替へられず電氣 株價も暴露の形勢である。この外 大勢力驅逐を目的とする國民政府 の態度は在留外人間の重大問題化 第一にて工事先づ勝つ審判坂井氏一時四十五分より開始されたが三一時四十五分より開始されたが三

駅氏は十八日午後七時体験を許さ 客されて居た前總督所爆託屋町立 客されて居た前總督所爆託屋町立 保釋さる

はしてゐるもので、要するに南京 統は如何にも南京らしい感じを表 統は如何にも南京らしい感じを表

上海よ、長江の施れよ、南京よ、者に投げかけてくれたのである…

ニュース的な報道も山の様に残さ

に外ならない、多数多端の生活が 一文体を 兄 せてゐるのだ、無者は未だ書きたい事がウン とある、あの神戸において不良少 とある、あの神戸において不良少 とある、あの神戸において不良少 とある。あの神戸において不良少 とある。

では、本部駅のメンスホールにおけるでは、大部駅のメンスホールにおけるではメンスの魅力等、水がそつくりです。 そのまい 壁してあるが 総者はそれを一々組上に乗せて 吟味する事は 袋歌した時、疑問の死を送げた の様女の壁を祀つてある中山を はいた時、疑問の死を送げた く孫女の悪口でも云はらものなら 佐分利公使の花環と、前

○…興亡機度、か終て來た 南京自身の戦命線の職以として畫

る語を用信

た して異たが更に鑑者は南京において いと思ふ、それは南京において いと思ふ、それは南京において しく普及して「太融さん」に魅力 常名が恐ろ かって居るらしく三民主義を神様の からに信じた君き青年子女は無機 に孫中山先生の片鱗に憧憬て

置かれてあること 本の後半月十七日當地で終理中、支那海陽の営あるが、十七日入際監察で収録するが、十七日、大古海で修理中、支那海陽の営あるが水夫井口作売のく支那人に依頼され、一時に同船の営あるが、十七日入際をで収録するが、十七日入際をで収録する。十七日入際をで収録する。

四大傷害致死罪 対が歴史されたは野歌の如くであ 方が歴史されたは野歌の如くであ るが、當時昇降機内にて知らずし るが、當時昇降機内にて知らずし

### 若き學徒が 虹のやうな氣焰

して二時半環律定通り當日のプログラムを終る、調査委員の躊躇あり、友木幹事の閉會の難にて散命前中のプログラムを進め正午一先づ休憩、中食をなし午後は大商圏原芳人君の『不記館行』を殴切とを掘ひ續いて各総士何れも英語乃至中、日語にて縛眞なる少年懸徒として虹の如き氣俗をあげつゝ午を掘ひ續いて各総士何れも英語乃至中、日語にて縛眞なる少年懸徒として虹の如き氣俗をあげつゝ午の開會の群に次いで大連二中の大塚忠夫君镌頤樹上に起ちて「太平洋の浪謡がば」の題下に先づ熟賞 ふの中學辯論大會

雷雷幹事たる友木大商校長常野事たる友木大商校長

理事(大商) 一分五秒、二 一篇 離波(一中) 一分の秒六、 二篇 離波(一中) 一分五秒四、 二音 離次(一中) 一分五秒四、 二音 一元(一中) 一元(一中) 一元(一中) 一元(一中) 一元(一中) 一分五秒八、二

內天神町大連商樂學校分 会は十九日午前九時より 第三回州內中等學校歡說

篇 岩間(神明) 山(神明)三九秒八二、

一

砂八、二

同 警察(日本)同 経験(日本)同 海際(日本)同 北川(日本)同 北川(日本)同 北川(日本)同 北川(日本)同 北川(東海)日 (日本)同 北川(東海)日 (日本)同 北川(東海)日 (日本)同 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (

島八五五秒八八二階

**《八分二秒六》二着** 

□ 整田(一分五秒六)二 音 松田(一分五秒六)二 音 松田(一分五秒六)二 音 野上(一分二)三 音 明上(一分二)三 音 明上(一分二)三 音 中村(頭生)三八秒、二 音 中村(頭生)三八秒、二 音

水滑選手權大會 來る廿六日奉天にて 興味をそゝるは女子競技 は一気も急を要するので日曜明けばれて居る何れにしても小棚氏のはれて居る何れにしても小棚氏の て小揺氏に有利に傾いて居ると言間に於いてなしたそれよりも却つ

苦力の窒死

来る廿六日午前十時から醫大リク(四百米セパレート)に於て

會主催全補スケート選手概大會は「事天暗電十七日登」満州陸育協

てでし二が百 位の御希望

よる健方を特に供待ち致し 理要及び観劇の御手製のか は同人に勉めさせます に從ひまして御指命下され に確ひまして御指命下され の理要師は御客様の御望み 市内大江町六職昌苦力宿舎の選別金に三十歳前後の苦力艦の要死者あるを愛見十八日午前九時頃大連署に超出たので新要網部補現場に出に超出たので新要網部補現場に出に超出たが同所居住苦力で窒息でありませんが同所居住苦力で窒息がありませんが同所居住苦力で窒息がありませんが同所居住苦力宿舎の選別を

第二二川川七 ストルム、アールム、アールムは左の如し 巡映日割 緊縮宣傳映畵

野 の戦闘を發見しない限り同日中又の世日早々首勝部會議を開き特別 河管内活動寫質巡映日館及びフキ 満洲公私經濟緊縮委員會主催の大 

PATENT

**南天白日の身に** 中の方間の場合

內科專門 櫻井內科醫院

電話七九八七

を登る。東京市京権區入舟町一 版 美 堂 とを送る。東京市京権區入舟町一 版 美 堂 とを送る。東京市京権區入舟町一 版 美 堂 とを送る。東京市京権區入舟町一 版 美 堂 とを送る。東京市京権区の1000円 1000円 1

大連南山麓柳町三二一(共營住宅電車停置) 永原小兒科醫院





### 小橋氏に有利 廿、廿一兩日中に最後決定 間は

れ出所した 新入營兵士の 歡迎演藝會

御

二册を無代添附進呈す エリングでは、 なほこの際の注文者五

大連市大山通三越隣リ

醫学博士森本辦之助

電話五三七〇番

耳鼻咽喉科

丢

3

一分二秒 様に一字を も覧えられ一度を を覧えられ一度を ができるへこの学母の五倍を ができる。前金送金は は、一方では が、一方では が、一方では でできる。 ででできる。 でできる。 ででをできる。 でできる。 ででを、 ででを、 でで

中)一秒六 三〇秒八 二秒二

確井(獺生)一分三〇秒六 池見 正本山(獺生)一分三〇秒六 池見 正本山(獺生)

三分十八秒 三分七秒四三分七秒四三分二秒六 三分入秒 



點憶字引%









すると、伏見の船僧に、質に意

讀者割引券 (此縣持緣者)

主他 滿洲 日報 一一般九十錢 讀者四十錢

社

社

ると、お願は一、二度頭を振

し申しあげろ」夢之助がいつてる「源八郎さんの職を斷つて、御返大郡山では十一

といって四人を見滅った。

め

P

如

出來ねエぢやねエかし

なったが背後に夢之助が立つてゐた つたが背後に夢之助が立つてゐた 「心特はよくわかざが、馬鹿正直 すぎるやうに思ふがどうだらう。

英國製

價格至康の三幅質

やうにはせぬo とにかく一隣図

を膜の前に見ながら、名乗りもそれ見やがれ、天の柄だア。子

歩々寄り、膝をついていふのだつに倒れた苦悶してゐるお臘の方へ

るが、船が待つてゐる。下りなが を待つてゐたことについても、不 を待つてゐたことについても、不

してゆく……この現世として、してゆく・龍巻長屋◇

の現世に反吐をはきかけて長屋の内で萬丈の氣をて、しかし地球自體は、何の煩悶もなくして廻轉で、 対ロレタリヤのユート プロレタリヤのユート

はく劍豪の物語で寫貫は新要四郎と櫻井京子、

「おれはプロだよ

英葉の服よ

樽は吉野の甲付樽

國

D

酒は伏見の高級銘酒

憲、錢鈔、各地相場)=ユース 場(特產、錢鈔、株式、各地相場(特產、錢鈔、株式、各地相場(特

90

褥の上

稱

いたはるやうな眼

まと清盛の眼をたぶらかしてしま

船子を語って満子

つたし

「この事が明かになったにったーーといふのだった。

(230

お願の方の秘密――を報光は父情の渦巻が、人々の心を見舞つた

かに、否極めて不十分にした な此の階級難立は、

一般といては、

一般といては、

一般といては、

一般といっては、

一般といった。

一般にいては、

・例にいては、

一般にいては、

一般にいては、

一般にいては、

一般にいては、

一般にいては、

一般にいては、

一般

其職化されて居るか、かなしいか作品「都會交響樂」に於て如何にものである、しかしそれは現實の

階級野立を意識的に描からとし

を 変形は立つて、 変形は立つて、 変形がけない故郷の がで、 思ひがけない故郷の で、 のので、 のので、 のので、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののででである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののである。 のので。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 のので。 のの 「類父だよ、春光、おぬしの産み又八郎はいつた。 お父さん一何故こんな所へ?」 女見禱子が、月向で成人してゐる事が清盛の野に入り、遺露に召されて日向から京へ名麩蔵に上るといふことになつて禱子は船出したで私を追つて海上で滿子を称に沈め、生後三年の男子を保戸島の根 三十五六に見えてゐたが、實は四三十五大の管である)くよつの基十即の情解でお藤といふてゐた女だのたった。ところが、その者、入道清 一般ではいる。 では、自戦の熱くなるのを でながら云った。

なに!」

「都館交響祭」はいかなる映畵でもした物は次の歌詞に示す如くとした物は次の歌詞に示す如く 要買) であるだらう」 であるだらう」 学職のやうな山路を下つて行く 変八郎に、 賃赤なが映だつた(大阪八郎に、 賃赤なが映だつた(大 イデオロギ映畵 製作者の悩み が可成りな制材を受ければならないため、自ら感識の重数が、寒ろでしまつて、單なるプル階級の内を影響に於て効果をあげて居るにすぎぬ、此の数は此映画に或る種とあるに対でが果をあげて居るにするが、単の数は此映画に或る種となるが、というないが、 依つて、耐者を難照させて、幾分 され得ないのである、場 蔵 聴換に は居るけれど、被聴逆常畿の描寫

樂、一點作者に難し、相當の理解とに述べた理由に於て、「都會交響に述べた理由に於て、「都會交響

セー」▲解よく手を握り合つて屋がん魔はしく「どうです見て下りれ止と云ふ景気よさ▲長大斛御き 大月活のイデオロギー週間の第一日は大

間

萬泉安室 大連市沒處町三九四三丁島 福島大陸三三四六番 -0

のコスデール側部リング

整本文選琴杀路一代の妙技 製井龍之介主演 工作

大喜劇大婦戦線異状なし、小澤浩二監督作品 国し切扱持参者に限る

高田の馬場 松林青三郎主演 節 篇

ての

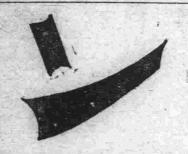
一 料金、一 十 线 階 下 河上君江、岡崎麓 下 河上君江、岡崎麓 ・八尋不二 監督…丘虹二集山純之輔圭演 監督…丘虹二

八日りは

地域だ! そして貴重な鮮血 を話べ、五六・八一五七巻 を話べ、一五六・八一五七巻 を話べ、一五六・八一五七巻

開公日六十々堂

西南戦 爭



#= QQ X=

葉 500000段

語<sup>一四</sup>公子

糧

腦

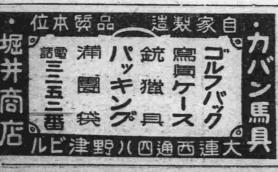
番六七七四・七八三三話電

精 力

性 能



寵 現



一四二〇

以下各種

洋服

電話七 金針他其網金非是ラナエ網

棋式會社

上等背廣ニッ揃服

三五〇〇

三七:00

特專

許賣

耐寒防

醫西村商會 大連市近江町 六四八番

専の唯洲満 〜店弊の店門

生殖器障碍 **泌尿器病** 性病 教检查米

新要四郎、櫻井京子主演

井上醫院 更能五二六0%

日下齒科醫院



店商吉友澤藤 二町修道阪大

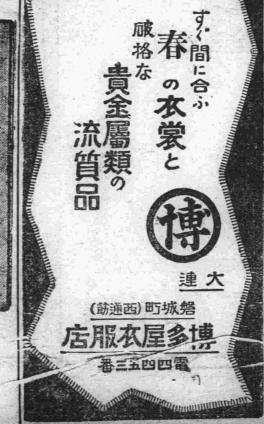
园

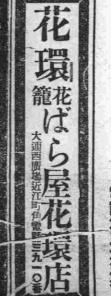
H

是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい ラシャ服、紺、小倉服格安品豐富 小覆布 内裝飾 238 161 162 844



缺ぐ 毛糸、 べからざる必需品なり 毛織物、 絹物の洗濯 MANCHURIA SOAP MFG.COID





池田小兒科暨醫院 電話六三六五番

大連市西廣場西入る電車通

大連市伊勢町 3 良い醤油は・・・・・・

治った天下の名葉バンザイお祖父様もお父様もこれで 代理店

る馬

「馬賊に襲はれないやうに護衛を

サア大製だ

約束が出來たと

と欲しいと驚のありつたけを並べて共までがヤレニ信臭れソレもつは飛散るやうな三四流所のペイペは時世時節と目も瞑らうが、吹けば飛散るやうな三四流所のペイペは飛散るやうな三四流所のペイペー

「エツ網ぢや、みんな勝つて仕郷

「それぢやチットばかりひどすぎ 「先う平常の給金の二部から三部 「全く以て開いた口が塞がらぬと

返事なんか響にしたくも関かれつ が増き御座るとか、さいたが最後、口を揃へてヤレ頭が強き御座るとか、ヤレ尻が確ら が増き御座るとか、マレ尻が確ら はないし 「イヤ全くぢゃ、旅祭下附願ひを

不るとソーレ例の最後の手ぢや」 い。口を酸つばくしてナダメたり にや生やさしいことぢやアカンわ にや生やさしいことぢやアカンわ おじのお願も一様くたよと知るべ 野郎が旅先で起したがる浮氣の虫 野郎が旅先で起したがる浮氣の虫 しちやか |例のヨタ 大に不安が生じて來る」

安産のお守りに至るまでの一式をとして全層中のお札と云ふお札はとして全層中のお札と云ふお札は の愁暖場が演ぜられやうと云つたれが双大變皆や、東京驛順に一場 有様ぢや」 飛び込んだらしい。これは大變と た踏つた一論の人影。 さては瞳の通りに馬賊の本城へて仕方がない」 そしてそれがみんな馬城面に見えも左を見ても支那人ばかりぢや。 人以上に支那人が居る。右を見てに澤山は居なからうと思つた日本

「苦から云ふことぢゃ、地獄の沙「エッ、なんですつて!」

で満野でもない無持がするて」 「居が緩いんです急いでくく」 「處が、自動車内に落付いて宿屋をまでへの町筋を見ると「手打生そば」「おでんかん暦」「イナイイば」「オナイイ」なんて電機が眼につく 交通整理の騎馬巡査だつたなんかアツ馬賊の大將がツと思つたら

文藝雜記

靴磨き小説家 今はその遺稿集が、「淺利勝は此 たといふ。彼つひに別所に逝き、 まとめてきちんと縦に入れて行つ

その友人達に依つて近く公職される等の淺利勝遺職集の原職を置いた彼を知つてゐるだらら。しかし、思ふに、それは彼といふ人間の表配的な、或ひは、といふ人間の表配的な、或ひは、といふ人間の表配的な、或ひは、といふ人間の表配的な、或ひは、といふ人間の表配的な、或ひは、といふ人間の表配的な、或ひは、といふ人間の表配的な、最もよく表 彼は病気で内地に蜀る時、それ一般で詩を拾いては無いと思ふっ 掛けることになってしまつた。 私の友は彼の作品を讀んで、滿

「そうこうして居る内に、流露通

「……」」
「熊龍ヒーキ筋と離する有象無象を持つて行け、歯磨に石織は用意を持つて行け、歯磨に石織は用意を持つて行け、歯磨に石織は用意を持つて行け、歯磨に石織は用意を持つて行り、歯磨に石織は用意をがしか、総中海は二ダース位持 大知れず股をつめつて見ても夢で は、こんな密ぢやなかつたがと は、こんな密ぢやなかつたがと が、こんな密がやなかったがと

(至)

愚問賢答

漫

永日漫錄序編

親てから是非一度は何ひたいと れると、そこはそれ愛嬌商賣ぢゃ さんようこそと挨拶されたり、ヒ「花れ界方面の美形連からお師匠「大ていになさらんか」 達しまして、こんな感しい事はイー・・・・一様年ぶりかで願く本望を ウーへやつて來たなと肩をたゝかーキ筋あたりの荒つぼい處からト

れて特合を離れる頃から又々内心「然しナ、出迎への連中に収卷か 「口は調法なものとはこの事です い辯、その他なし』を讀まな

はまだルマルクのその小説を されると、観見歌劇らの小説みたいな感じを伴つて来る。 私の数人の友人はそれを調んで 私の数人の友人はそれを調んで したがと聞く。貸さらかと

まだ思はない。しかし、私は村山知義に依るそしかし、私は村山知義に依るその脚本は讀んだ。築地小離場でしていたそれである。思ふに、脚色

を逐ふて標識されんことを希望する。ないと思ふ。試みに識君は號のはないと思ふ。試みに識君は號をして見ても、およのはないと思ふ。試みに識君は號を変がある。

月の「新天地」に戯せられた小説言はないから私が書く。昨年十一言はないから私が書く。昨年十一 開子氏作)を評す

二人は、窓に生直に別れなければに一つになることの出來なかつた その彼女が、いま外國へ行く背 ならないことをはつきりと知つた さへも憎しみさへも感ずることのしたのであつた。もう其時は恨み トの友としての手を彼女にさ はあの時の作だの「珠敷」に於けるに、ほうにがい自嘲。「ロシャ町」に於ける、若い元氣な女學生のまへに、ほら財のやうに身職へ、そした、ほら財のやうに身職へ、そした。は彼と親かつたし、此處では多くを言ふまい。しかし、彼を知らない人にでも、私は彼の遺職集がなる。 られる世間的な激調に、抗ひつ、 変の多い若い日に、従兄から激へ たとへば「従兄」を讀むがい、。 はないで

それは間違ひであらう。しかもこではあちら。だから、この作に時ではあちら。だから、この作に時 は千年前の指から經驗された苦鬱

態度をたふといものと思はざるを私が文學であることはたしかであるに投げ込んで書いてゐる作者の品に投げ込んで書いてゐる作者の。 ―― 程は何よりも、かくも野 四、マルクスの害毒

キネマの実費があるやらに又麻 をの実費があるやらに、いなむし でそうだ! 現代的な流行として マルクスの審職がある、とでも言 でルクスの審職がある、とでも言 ひたげな人が澤山ある。そして又 がの風潮は、青年薬に、焼傷小

の思想本を興へたことはたしかだ設や、ラケットとゝもに、赤表紙

呼ぶのである―一月十二日稿

場人物は美しい小さな妖女たちで いっなは素晴らしい華やかさで展 なっなは素晴らしい華やかさで展 はれた登

解な輪舞が、妖姫たちの心に如何問題は、その霧律の破られた不可、問題は、その霧律の破られた不可、

にひどく影響するかにある。

芳香化粧用

のものたちだから、それはそれでちは人間ではなくて、やはり魔界

向ける事だけは諮してもらいたいが、あの可愛いよ、妖姫たちに

で、若しあの可愛い好らが、

で我慢をしなければならないわけで我慢をしなければならないわけ

受験準備辯禁語

-

分面白い自動風が 出 ▼ きゅうしょくはつきゅうし思い存 はつきゅうし思い存 出 ▼ きっこうなどのむとすぐなほるではらる。 マー・シンは物帯神会親田費

M. TOTOKE

御婦人御子供オーバ、洋服、スエ

毛糸、子供ヱプロン

他附属品通り大田城豊

なのだ。

「彼はさらりと劔をすてゝ皆のま

道上大いに好ましい事なのだ。ところが、今夜はその歌手に記いての公賞がない代りに、もつと大きな質ほりを感じて了つたのだ妖姫たちは、何と言ふ無別氣さだ好姫たちは、何と言ふ無別氣さだ する為に、いち早く暮を閉ちて了\* たら、舞楽に飛び出して、この子地上の人間の子供たちだつたとし

を言ひ、校製と言ひ、決して常然 ではない事は、誰にでも想像し得 ではない事は、誰にでも想像し得 られると思ふが、そして假にこの られると思ふが、そして假にこの

の事許を照らし、若くは妖いの事許を照らし、若くは妖いので、これので、これのないだ。

へをしての後女が、、くそのいたましい、そしてどうにもならない、これのいたまでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これの 人としての彼女が、(そのいたま 見没りに行くのである。いま○夫 彼女は闘りの自動車で泣き伏た

たての犠牲にも比ぶべくもないではあられない自分、凡ての苦痛、 はあられない自分、凡ての苦痛、 「苦行十年謎に懸し得なかつた初供への彼女の變である。

きな力の出て來るわけがない!」「容焼たい子の「殿る」に失いしてのたわ。プロレタリアートとしてのため。プロレタリアートとしての

をは、すべてまじめで、絶戯で、野野 脚端秀だ!へはつたものだと、老はにやいかん。――そこで、修文する。彼女はそんな獣なんかが出来る。しかしそれらの混乱の中に彼女はなんな獣なを著れてある。――そして、修孝はそれを「マルクスの皆歌と、とき聞する。彼女は苦い。しかしその関節を利用している。。――そして、終人とき聞きながはなんな獣なる。――そして、終人という。」というというにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないである。――そして、終人というにはないでは、後人にはないでは、ないのでは、後人にはないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないので

来る。ボンヤリした兄貴なんぞ追 来る。ボンヤリした兄貴なんぞ追 弱々しい抗論をつまらなく思っ て女人認備でのアナアキスト をは言ふのである。 らち。YMCAなぞの力が高へ 行く。抒慨繪入りの便箋が費れ の問題は注意されるべきですわ かかかったの は無 ります。永年慢性で

七十銭、花印(油性)一圓――ウテナ本舗久保政吉商店ープテナクリーム』正價雪印(無脂肪)六十銭、月印(中性)

きない無脂肪のクリームでございます。社に額朔りの後に、日常の美観美白用として離すことのでいてもが地よく、べたつかないクリーム等印は、鰹い淡化 色白く いつも美しいお肌に

昭明堂藥房

關佛西料理 カフエー

様な事は申しません。全て自信薬を販賞し 世間にはウマイ版告 へるとか申し色々と迷つて居る方が大変 が大変なで全治法を教 が大変な でいたというます。 社 案 圖 連 大 京町代岩市浦大 道橋右下場廣西 七〇六九

5.1-31 但四四六三署 かさな様にしようネッかる最はわかるなが、ない、とこれであいら最気など、一気でいくヤ、地間のないであると言へば酷い奴だネが、から最大の活動にはないなが、ないという。

星進策大越申削りあ子册るす題と『墓野いしる恋』

優秀のミックん論 純白細微の泡立と 第二十番 質がお廉くて、使心地の質がお廉くて、使心地の 馥郁たる其の芳香 泰國入 正價 一箇 金二十錢 11.86

篇々班馬鳴 李白

日本アルプス高山

数上人なく、数下馬からまごやし草 の馬骨 五百餘の馬骨

Mを属にのせる が馬にのる が馬にのる がありかえる 局は前に駱駝は後に 同同同同同同 何故ならば、この少さな妖姫た

操つてゐる黑い搜身の妖怪の理不ちの鷗に有つて、圖々しくも絲を

を認めた事なんかないんで…… のを認めた事なんかないんで…… のを認めた事なんかないんで……

慢してゐる際術なのか、お前の自

さへ腕が痛んで來る。 止してくれる結構 だ幕

を閉ちろ」 他の際に聴ずる様に、慕は、さっと閉まつて了った。 すると、件の悪魔がいつの間に か(他の版に坐って話しかけた。

他は鋭く悪魔に向つて叫んだのなにお氣に召さないんですか」

高が協和會館での舞盛であつ のまょ人間の子供たちで、こ このなど

兒

册五拾錢

四六邻三〇〇頁▼定價臺圖瓦拾

暴露解剖! 性道徳の一

ターヰン著石川

力 ルヴアト

著·內山賢

池義

能文房製店 企画到3處の

高級

萬の讀者を艶殺し、今やの焦點、瓢巾者の色男、五百の焦點、瓢巾者の色男、五百 全國一千萬のキネマフワ

ンの情血を湧躍せしむ

**米版伊上凡骨 地值不二木阿古** 

力快速且つ低床

75

3

爲

入は

加

の六氣筩新型

2 燃 益 自 料 曲 が 0 - 經 消 費儿 費少き故 半減す 多

Tokyo

専用 才 貨物 自 用 動 車

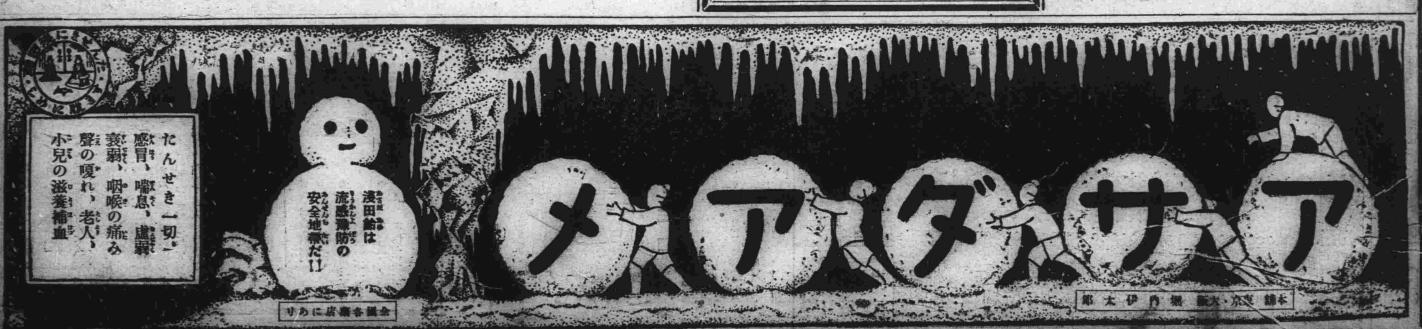
ルーン級封いて(美)



司 會株式 昌 三一二通縣山市連大

界 0 威 白 壜 詰 四合、 二令、一合、 顯形洋盃付 店支連大社會名合納嘉 番五二五五 番四回〇七 節四〇七





全權の初顏合せを

の決裂を東す様な事はあるまい

政府の對議會策

キーと映畵に

技師たちが大馬力で準備中

配を聞く且つ後々造像へるためトー

**臨を置く且つ後々造傷へるためトーキー及普通映畵に撮らせ下前十時打合せ會議を開くに先立ち歴史的な此初館合せの場「ロンドン十八日設電」駐職會職参加國首席全郷は來る廿日** 

る事となり特に選ばれた技師達は大馬力で準備を整へて居る

### わが無脅威軍備を 英國は頑强に阻止

電支護定書へ承認問題に関し保へ られるところに依れば、現在の優 急速に需國の要求通りに正式會議 を開催すれば失敗を重ねるのみで を開催すれば失敗を重ねるのみで を急ぐ要なしど交渉を整延せしめ

岩槻全権は適當の交渉機會に 最後の切札を切らん

四雲を除く眼壁を遊音の響館に日英交勝組上に控し来り英國の主張を徹底的に反凝する勢である上して居るので若概首解は愈々最後の切札たる英國の七インチ供九千嘎、郷洋響たるホーキンス酸英國(関は頂強に帝國の無脅威軍備たる大型巡洋艦對米七割主張を担英國大國大學、東京十九日愛電」 勝零全職数マ首相、若擬首艦號マ首相間に於ける數次の日英歌廟交渉にも描らず、東京十九日愛電」 勝零全職数マ首相、若擬首艦號マ首相間に於ける數次の日英歌廟交渉にも描らず

# 我全權の準備整ふ 何れも綽々たる餘裕振り

日打合會議にて決定

ある

選擧取締方針を訓示

国砲をかりて巨大にして奇怪な一今後の減鐵經營について非常な上の先達役たるべきである即ち 大の先達役たるべきである即ち 大の別域が近くあるためには大艦、 大阪関は形式上のみならず事實 で政治隊等を避くると同時に事 で政治隊等を避くると同時に事 で、の現状について最も軍要なる協 葉山御用邸に

今日までは何等

具體化せず

實際問題として困難

満鐵行政權移管問題

重要政務を きのふ二

總額 の他の職績は出來るだけ之を園灣 をして満洲に於ける行政、外交そ として満洲に於ける行政、外交そ

里

開始

頭痛に

地委聯合會 第二日の議事 各委員熱心に審議

本 特殊婦人にサルバルサン治外報の ・ ところあり満場一致可決、 (三十二) 時別愛臘的配可決、 (三十二) 開聚も原案可決、 (三十一) 開聚も原案可決。 (三十一) 開聚も原案可決。

(三十三) の消費組合問題は全補 に宜る重要問題になつてあるだけ 二十餘分間も討論したが結局率天 に取る重要問題になつてあるだけ に取る重要問題になつてあるだけ 

され の根本改革 春三月頃斷行せん 3

東鐵に採用

支那側の恐慌

現任地方長官の

政友院外團の

東京特電十九日数 1 似石郷 ・ 本語に京以来。 一 本語に京以来。 一 本語に京以来。 一 本語に京以来。 一 本語に 一 

の大部、 
「東京十九日發電」 
「東京十九日報」 
「東京十五日報」 
「東十五日報」 
「東京十五日報」 
「東京日報」 廿四五日頃開く 立候補は許さぬ 現内閣の方針決定

地方長官會議は する事となった

鐵製枕木を

要な、「東京十九日愛電」の結果が成績と認め本年度より織れたを使用する事となった **个社支社支局長** 

說明書進呈 たる卓効

日支諸縣案 解決希望 今は何もいへぬ 選擧革正審議會は續ける 濱口首相の車中談

【鎌倉十九日愛電】薬山御用邸を 今日は例によつて議會で行ふ一般施政方針、外交、財政の演説 を上奏したが、其際政務を開し 種々御下間に奉答した、議會の 再開期も迫り

になったが政友會のとなったが政友會の出い、然しなか何らかはあらかじか何らかはあらかじか何らかはあらかじて何とも言ったなるとして何とも言ったなる。

ある、政友會が敢て正面突撃に出て來の場合政府として如何なない、要するに解散について置きるい、要するに解散について置り選擇革正審議會は収金ぎるを得め選擇革正審議會は収金ぎるをの運用に着手したい、よじ議會が解散されても

大)保留、(二十八)修正可決、(二十二)の三原城可決、(二十八) 行政權移管問題

『東京十九日發電』政友会の院外 ・ と認識事には暴鷲・一致大勝を期して ・ と認識事には暴鷲・一致大勝を期して ・ 一直を終演事には暴鷲・一致大勝を期して ・ 一直を終った。 ・ 一直を終し来るべき。 ・ 一直を終しまり本部 ・ 一方で現内 ・ 一方では、 ・ 金額は五百

る信託會社へお預けになるのが最も個婦人方や御子供達の財産は信用る 安全で而も御得で御座います 信託にしておかれるに限ります 概ちゃんのお嫁人費用等は凡一老後の御蓄へや坊ちゃんの屋 ◆新らしい言葉 皮店東京市舞町區丸ノ内一 本店大阪市東區今橋三丁目振春大阪第五五七一五番 信託株式會社

でなすこと、なつた 一、選擧プローカーの収縮を期す 一、選擧の自由と公正の保持を第 一、選擧の自由は最も貧重し懸迫 一、選擧の自由は最も貧重し懸迫 下渉を加へず一方演説妨害其他 を徹底的に取締ること

學新聞 始 二社 電話小石川



### 興趣盡きぬ放送に 八喜びのラヂオファン

を満のラデオファンによって待ち に待たれたる「満日披送のダ」は に待たれたる「満日披送のダ」は でもないになって待ち きのふ。滿日放送の夕」

は大連が発出を得ちわびた。 一被大連が登場をのぞくと定数前 一が大連が登場をの変響をふりまきながらやつて來る、大日活のジャズ がらやつて來る、大日活のジャズがらやで聞きたの難聴が現はれる大 にで高朝吉氏は美しい夫人同性で がおやって來る、大日活のジャズがシドー行、虚無情中の奇人俗狂 であるその内に高郷本社長が土

《一分十八秒四》 (一分三五秒)

20三分十二秒八

在哈邦人の厚い同情

其結果により協議する考

朝鮮學校騒ぎの

善後策を講する

民間有力者が起つて

十九日数 京城をはじ 意味をはじ 意味をはじ 意味をはじ 意味をはじ

意見を求めた、一方鮮人學校側で も將來を愛慮し自愛的に善後策を を は十九日午後

て放送館へ出かける、

ルだ、大日語のジャグバンドー夫人の腹を抱へさす、さて態な

リレーは商業と神明勝つ

關東州氷滑大會第二日成

終了午後二時) 二着前田(朝日)

國境の同胞に

に夫々援與され會長の路會の跡に とり、後の墓蔵を三階。 という は南瀬工墓に、優勝権は神明書も 自出度大會の幕を閉ぢた時に午

アースケーチング、

時三十分大連競列車にて率天遠スに一行は廿五日(土曜日)二 漫大

紀州蜜柑

の需要

今冬は七十萬圓

今秋大連に直接販賣所新設

表選手を派遣することになつたの大における全補スケート大會に代表における全補スケート大會に代表に対ける全補スケート大會に代表 代表發學

第二囘の慰問品 

孝倫 大阪震災領や重一三宅職場毛くせ毛ねけ毛折毛を助ぐ事業

黒く長くつやを取り

右商人等と相並んで壊地への販賣

田)の
勝省をの如し
日)の
勝省をの如し
日)の
勝省をの如し 大相撲春場所 千秋樂の勝負

外ケ 濱(上手投げ)池 田川 (本) を 負

温泉めぐり 世界一の自動車道路 淺枝 次

容解散トランプなど用意の襲樂品を特出して**聴**はふ。・ 中前十一時率天へ乗り込む、澎崗子からこゝまで車中の二時間 綺織の大竹、ツーリスト、ピューローの小野雨氏の家内で直ち

0

「あれが驚客域、あれが張摩良さんの家等々々」 内では鍼内第一の高樓吉職糸號の最上に昇つて市職を鳥除す

るが馬が落ち込むのだ 北陵橋道を自動車は走る。 お馬が落ち込むのだ

電話局のボヤ 十九日午

撃も及ばず六點四にて既北す でより奉行されたが二中最後の追 がより奉行されたが二中最後の追 がは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、1000年のでは、100

准優勝戰

ホッケー

十九日の大會の成績に依り背六日 廿五日の夜大連出發

八日で、十九日午前九時から同磁會主 で、十九日午前九時から同磁會主 で、十九日午前九時から同磁會主 が種目その傷趣定は左の通りであ 悪なにじめ各官職、軍部、摩校其 がをはじめ各官職、軍部、摩校其 がをはじめ各官職、軍部、摩校其 がをはじめ各官職、軍部、摩校其 がをは山本監帆主事以下の審判の 下にスピード及工大験生の見事な る番外フィギュアー等あり螺會理 に午後三時特別會した師レコード に午後三時特別會した師レコード に午後三時特別會した師レコード のた護規第組は午前十時からで競 が種目その傷趣定は左の通りであ のは質品を授與す に、希望者は二十日まで地方事務 に、希望者は二十日まで地方事務 に、希望者は二十日まで地方事務

優勝 9

り二三名を追つて選定の響であたの通りで全諸出場者は右の内

週疾の難病程キ、

メの早い

阿內西植花金

技種目その他規定は左の通りであった競技開始は午前十時からで機 のた競技開始は午前十時からで機

及び東宮駒盆受領者は九勝二敗の 方の大勝に歸した尙當場所優勝額 を表する。 食配自州八と東西方の大勝に開いた尙當場所優勝額

西方勝尾八十三、負配百一十七、徐東方は勝尾百二十七、徐

角盤勢を占め

九日發電】大相撲審場所

八勝す

常殿ロシアのアルフアベットは三 ペツトを改良 ワ酸電

4515

[8935

029

電話番號

大タクの

連市に開設し會自ら果物商に跳し、一番直風の一販賣配給所を大秋より

達支 考支 山出 星出 旅警 町店 町店 通所 浦所 順所

日日亥の最良藥を 

٤

大連案内所で御旅行の事は

世界各國酒類 日本各地名産 京 東京風菓子謹製 ノーシン!! 頭痛・ノーシン!!! 鶯を草 食 物 000

十九日蔵『保爨を給された鄭猷忠 一十日一旺東京へ歸る筈 に研究都識に漫頭しついあるのアルファベットを確定するため 飛行機泥棒 美壽丸沈沒 皆ながらにナカーへ複

花小內 柳兒 科科科 優品良質 米穀高 光連市記事可能車頭角

志摩洋行 電話(聖歌為)番

多少に拘らず御用命願上ます

フランス刺繍草屋を

流行の



苗二五七六話電



一第用信編本機南ブッヘスバロー六

**医西中** 

古の終了式を奉行し別續いで武大響では十八日午後一時より窓

寒稽古終了式

よく職實を盡す貴署員

物をも得ず北方に向け逃走した、物をも得ず北方に向け逃走した、

北 新田楽客省政府主席版式数氏はまれ 新田楽客省政府主席版式数氏はまな 総領事は之が客職の為め十八日午 総領事は之が客職の為め十八日午 ▲ 佐寨鐡道部次長 十七日過率歸 

職の可に決した、 の可に決した、 の可に決した、 の可に決した、 の可に決した、 のでは金一園

▲ 通井同庶務課長 同上 本年度が推賦へ入職希望の城兒は 本年度が推賦へ入職希望の城兒は 本年度が推覧へ入職希望の城兒は 本年度が推覧へ入職・対別には地方事よりをと ▲配田鐵敏大連工場長 十七日屋 四平街より來率 四平街より來率 ▲森岡少佐 十八日朝大連へ

し機入亂れて

耐寒飛行演習

競賣に附すると 競賣に附すると

炭礦電話の切替割時代的意義を有つ 今朝零時完成さる 一十日より演習開始

枯納金を

んなに嘘をおつきになるの!やつ

がお知合ひとは意外でした。ちよ

の新

んとお綴さんと

「ます、太田さん――」 総子は朧に膨い影を見せて。た とそれだけ言つて飛事と離田とを 見比べた。 りに上つたところです。さて、ど 「ちよいと勝田さんにお目にか」

続子を弾ひ入れた。



百日せき又ははしかせきの小見

凡そ一二週間続けて服用さるれば其類果臓がり其他如何ほど環菌なる呼吸器疾駆のたんせきる

音響のかれ又は咽喉のいたむ人

たん臭氣を帶び時へ血の交る人

學生處分問題と 學校當局の釋明

堀越教務主任語る

ふのでもな

七人組馬賊に

部主催にて本月二十七日午後六時、上り公館堂に於て活動意風會開催。より公館堂に於て活動意風會開催。より公館堂に於て活動意風會開催。 强奪さる 公主嶺 ので器つて見たら、窓の定めらつはし此處にいらつしゃると思つて あつた。

が、藤田が口を関かぬうちに、 ない 藤田が口を関かぬうちに、 ない 藤田が口を関かぬうちに、 た。言ふまでもなくそれは競子で

とが、咽喉衛生家の 近頃 大流行となって居ります 龍角散を携帶すると かっる人は必ず試みよ 外出に一

●ぜんそくにてゼイゼイ息切する人 肺病にて常に力なさせき出る人 流行感冒より起るたんせきの人 たんにて常にゴホンゴホンと悩む人 せき類りに出で夜まな眠りまる人



を服用せらる」方は、肺炎を服用せらる」方は、肺炎 を服用せらる」方は、肺炎 を服用せらる」方は、肺炎 を服用せらる」方は、肺炎 を服用せらる」方は、肺炎 世調の速いほど尚ばれます。 我が龍角散のたんせき。

は新養州会立商学験校は去る十五日本、北陸育城會スケートリンクに於ってスケート大會を催したが其の成立百米 一等県元未春(三分七秒) 二等編元未春(三分七秒四) 全五百米 一等編元未春(三分七秒四) 全五百米 一等編元未春(三分七秒四) 十五百五十米青進一等魚中島(四七秒) 二等山方正男(四七秒五) 十十八令速近去 水滑大會成績商業學校の 変を強しつく主客糖を張して午後 表し週間を斡旋する紅紙の酢に酒 紫に於て聞かれた、集まる者在住 有志四十名先づ陽山小県

(四)

格闘の上捕へた

小孫家臺に

り同七

十八日

七日來奉

兇賊三名の素性

馬賊の頭目ご判る

四時自宅出棺日運法率寺に於て盛年代子さんは七日午前七時逝去を東輸入組合埋事長中村太郎氏令を東輸入組合埋事長中村太郎氏令 、特產市況 黨號

當地附近一

ないと、私は地に角響融圏が逃げれて頂きたいのです。さらなさられて頂きたいのです。さらなさられて頂きたいのです。さらなさら

お疑ひしないとも限りませんからかくれでもなすつて ゐる やうに

募集規定 参照」「多照」「多

ない限り、お目にかくらせて頂きない限り、お目にかくらせて頂き

送つて

さい。それに何分大機拳のあとでこれも役目ですから大目にみて下

「まことにお邪魔でした。しかし

大田刑事は手帖を内かくしに戻

祇はしき訪客(六)

満鮮スケート大會

斯界の猛者を網羅し

二月二日開催に決定

地田支著長 「は十八日午後一時より小殿校に で1日支電長百数十号とり小殿校に で1日支電長百数十号を搭標が校に で1場の機勝をなし之に難のを を表して一場の機勝をなし之に難のを で1半ろを搭標が校に で1半ろを搭標が校に で1半ろり、定数池田 全様氏 で1半ろを搭標が校に で1半ろを搭標が校に で1半ろを搭標が校に で1半ろを搭標が校に で1半ろり、定数が日全様氏 で1半ろを搭標が校に で1半ろを指標がで1半ろとに が1十八日開催 大日には四<u>間</u>州五錢の安値を唱 は後一時反騰し廿三日四<u>圓七十</u> 本

いふやうにホッと

來た――大慙が小臓で濟んだと

二銭の高値を呼びたることありし ・直に下向となり月末には四風四 ・一一、綿・木市 一 中蔵市場地であった のなく市況や活機であった 一一、綿・木市 一 中蔵市場地だ 一一、綿・木市 一 中蔵市場地だ 一一、綿・木市 一 中蔵市場地だ では加ふる観響大脚落の影響 を受け搬糸布相場は載漏を辿るの を受け搬糸布相場は載漏を辿るの を受け搬糸布相場は載漏を辿るの を受け搬糸布相場は載漏を辿るの を受け搬糸布相場は載漏を辿るの を受け搬糸布相場は載漏を辿るの を受け搬糸布相場は載漏を辿るの

湖田新佐支幣長は十五日離佐 の爲め瓦原店に出張、歌祭歌、地 方無務所、病院、本社支局等を歴 がし同日臨佐した 神田局長一行 池田支署長訪問 に因るロンドン銀塊暴落の影響を 維持し來りたるが銀の世界的過剰 を可聞に對し百廿二元を は大洋相場は

日午後二時金州より來普直ちに城神田内称尉長及惰内土木既長一行

三十里鑑賞出所巡査職本唯一氏は多年版出所観察を企職して居たが昨年中建算七千圓を以て建築に置 大石橋

**無料映畵會** 

**暴先で、荒物屋の町** 

な目付で見下してる

勝然は依然同様聴散想に越年せり 生職なる心臓に養金の需要なく金 生職なる心臓に養金の需要なく金

おんである刑事の歴を 送った。 つた。

下らない連中なので 太田州事は別に歌 際田は階下まで見

味でもなげにこんな な、暴狂ふ人達なん 質の主義者はさらで

七 「えゝ、ようござんす、これからも は必ず聴居先はお知らせしませうーしかし常分砂糖なぞはしない から大丈夫です」 「私はあなたを信じます。あなたは外の主義者の方々とは遊かって實に磁岸でいら

梅」▲句敷無御限▲用紙半紙▲梅」▲句敷無御限▲用紙4番切一月末日▲母簡を贈別紙▲番切一月末日▲母簡を開別紙▲相紙半紙▲ 頭痛ピノーシン

奴よ」 「あの男は兄の部下なの、時々家 人は二階へ上つて行つた。 大速市政島町香季福森 佐志醫院 電影六五〇二番

十二月中の

遼

「藤田さん上つてもい」ことー」 郎 郜

て、もう刑事に構はずに、と綾子は苦もなく手短に説明し 地 三上於 獄 (17) 吉

戀

價 藥 六四十八四 十五日分分分分分

△全國各薬店にあり▽

進目

春

義

雄

暴露解剖

性道徳の

中ン著

本版伊 上凡 骨 維維不二木阿古 動 通 勢

著·內

▼西六利三〇〇頁▼定债查問 誰

okyo 光東根山 元 渔 竪

高級 「ルーン語討いと(美 すまりあてし付ける

專用、貨物

用

動

車

價定堂 金本六百五十頁 一**圖八十錢** 京京・上富士前 野込・上富士前 東京・木梅

俄然、断然!!全日本人氣 関の讀者を艶殺し、今や 見般一平は、大朝、五百 見般一平は、大朝、五百 五十版增刷

んだかこの男

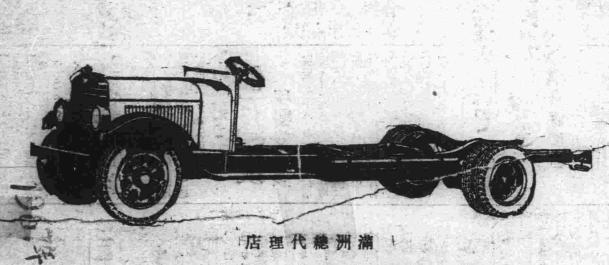
力快速且つ 0 料 才 六氣箭新型 自 低床

册五拾

鷹板種

美濃部達古著二日日

2 曲 の消費少き故 競爭 非常 費は牛減す



入は

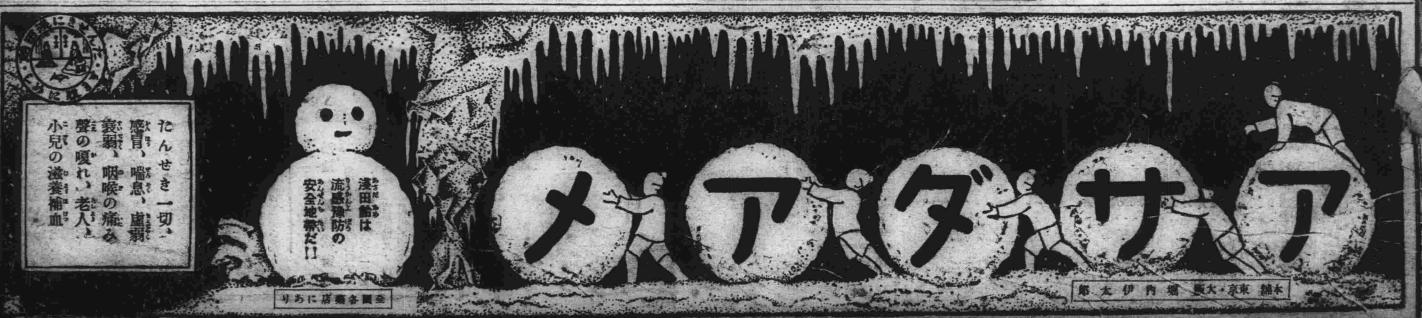
加

75

昌 三一二通縣山市連大厂

の權威 白 鶴 壜 升 詰 四合、二合、一合、馴形洋盃付 香五二五五 香四間 O 七 智 雅





一八日の地方委員聯合會

四盤を除く嗷嗷を適當の機會に日英交渉地上に拉し来り英國の主張を徹底的に反談する管である上して居るので若概首艦は飯々最後の切札たる英國の七インチ幣九千嘅巡洋艦たるホーキンス四英國側は頂強に帝國の無脅威軍備たる大型巡洋艦對米七割主張を担英國側は頂強に帝國の無脅威軍備たる大型巡洋艦對米七割主張を担定東京十九日發電」松平全職跳→首相、岩槻首艦號→首相間に於ける數次の日英樂解交渉にも揺らず 我全権の準備整ふ 何れも綽々たる餘裕振り

擧國一致の

諒解を求む

軍縮會議で海軍から

では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

が候補者を

地區三十七、候補

(六)も原郷可決(八)は特別体盤となり(五)は原衆を可決

各委員熱心に審議

第二日の議事

廿四十

山日頃開く

官會議は

東鐵に採用

共産黨員を

歌放を廿一日と見で總鐵琴機備を 解放を廿一日と見で總鐵琴機備を 察部長會讓を開き首相及び内相よ 「東京特別十九日發」內務省では 廿四日か卅五日に招集し続いて監 挙取締方針を訓示

艦隊全廢を

6年 脳の切迫

社

說

谷地各樣の窮狀

全權の初顏合せを トーキーと映畵に 技師たちが大馬力で準備中

る事となり特に選ばれた抜齢塗は大馬力で準備を整へて居配を膨く且つ後々透脈へるためトイキー及普通映整に撮ら年前十時打合せ會議を開くに先者を騰史的な此初離合せの活をしていません。

東京十八日發電』海軍では來る 後來の電縮經過一般末文取会部次 は 事事では來る 後來の電縮經過一般末文取会部次 は 1 り 取締の經濟界、 発動器に及ぼす 大きるため二十日無産総各派、 1 り 取締の經濟界、 発動界に及ぼす 大きるため二十日無産総各派、 1 り取締の經濟界、 発動界に及ぼす 大き事情に、 3 き事情に、 4 き事情に、 5 き事情に、 5 き事情に、 5 き事情に、 5 きゅうに 

院議員を代表し藤澤利喜太郎博士 ・職館解散是非を論じ、首相以下 ・な職館解散是非を論じ、首相以下 ・大智なの数性論を練ずる事になっ ・大智なの数性論を続ずる事になっ ・大智なの数に

日 設職の御沙汰があった | 陸軍中將に難し十七日附左の如く | 正四位勳二等功四級

『本天特電十九日登』張剛良氏は 実際駅下の水準を機とし来源幹部 がに関し南京政府に配する原度を がに関し南京政府に配する原度を の他を協議すること、なつて、張 奉派の重要會議 露支交渉問題に開し

警察官練習所主事ラ命ス 関東經事務官 増田 道義

服を含す地野なりとのことに支那 (職は之が鮮繁に際心してある (本) 審職員ヲ命ス、各通)

電響支護定置へ飛騰地震に関し係へ 電点に露園の要求通りに正式会験 を急ぐ要なしと交渉を選延せしめ を急ぐ要なしと交渉を選延せしめ を急ぐ要なしと交渉を選延せしめ を急ぐ要なしと交渉を選延せしめ 

時過ぎまでコッノ〜事務を見てゐ 時過ぎまでコッノ〜事務を見てゐ 時過ぎまでコッノ〜事務を見てゐ がある間はたとひは を探って見ると機能と にとひは を探って見ると機能 と探って見ると機能 となって見ると機能 となって見ると機能

用し、支那條門で東鐵代家員に新したは、一天體人を該官し優秀なきだく、一天體人を該官し優秀なき、一天體人を該官し優秀ななり赤系の異いる共産業官原員を東鐵代家員に採出る共産業官原員を東鐵代家員と採出る共産業員を表現した。

ではないかと観られてある

支那海關の金本位制を

列國は大體承認

我國は獨り苦境に立つ

で場長電に納まつて事 るた▲とことが懸さって事 ことは無観音で退職時 ことは無観音で退職時 で退職時

伊太利が提案か 會議開會式當日に

軍縮記事滿載

カーの取締を期す

同の反感を招く対しの反感を招く対しる。

は、支那岬の反感を打くが連れ、で観視金本位問題のため日本はでしく苦境に立つものと見られ

上の先達役たるべきである即ち 正砲をかりて巨大にして奇怪な 近的自負心を自ら放棄するにある を日本の主張する一萬噸級巡洋 をの保有比率増加要求は論理的 をの保有比率増加要求は論理的 をの出る頻識に於いて於も數 でったのであらう然し之により會議 であらう然し之により會議 であたう然しな事はあるまい

をしてあるが、今度の総数事に をしてあるが、今度の総数事に をしてあるが、今度の総数事に をしてあるが、今度の総数事に をしてあるが、今度の総数事に をしてあるが、今度の総数事に は をしてあるが、今度の総数の配け

拓務懇談會

エル・ガルヴィン氏はサンデ・オース級上に左の如き総談を概念の エル・ガルヴィン氏はサンデ・オースに知られたジェー・ エル・ガルヴィン氏はサンデ・オースに知られたジェー・ エル・ガルヴィン氏はサンデ・オースに知られたジェー・

貴族院の質問者

解散が延ぶれば續々

山本男ご

仙石總裁

秘密の會談

わが無脅威軍備を

英國は頑强に阻止

若槻全權は適當の交渉機會に

最後の切札を切らん

保喜七氏の塗織絵を皮切りに野熊の貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は二十一日首相、外相のの貴族院は一十一日首相、外相のの貴族院は一十一日首相、外相の 登壇して政府を攻撃

一、小久保喜七二、清水小一郎一、小久保喜七二、清水小一郎

り地方長官に数し左の要項の脈節止に努むべく内相及び繁保局長よ 金融整理公債で 奉票囘收の噂さ 各界への割當きまる

に関聯し時節榜注目さるべき」98 政局問題に関する意見の交換らりは十八日午前九時学験布富士見町は十八日午前九時学験布富士見町は十八日登川山本連維男

東、吉林、旅順、奉天その他各沿地東、吉林、旅順、奉天その他各沿地支局長余田において開てれた東京、大阪、哈爾賓、安 會議 本社支社支局長

るもの七十餘名、高

振菩東京第七六六六六番

◆新らしい言葉◆

をは、一番利差りがよく、 而も好とは、一番利差りがよく、 而も好 鴻池 信託 株式會社 数ちゃんのお嫁人費用等は凡て金額を後の御蓄へや坊ちゃんの昼食金 る信託會社へお預けになるのが最も 信託にしておかれるに限ります

家磁|野病器熱薬を紹介をおいる。 說明書進呈 期學 始 [ 新開 本店大阪市東區今橋三丁目振替大阪市東區今橋三丁目

我に能 ・ とよる地域のでは朝鮮軍司令 ・ では朝鮮軍司令

て懸地台の事項に関し審談するの事項に関し審談する

理部開始

リレーは商業と神明勝つ

**顾東州氷滑大會第二日成績** 

放防止のため明光を投げる大連電気属の投光

高

投光照明燈建

際、埠頭間の操車ヤードに地上百尺の所から安全第一最近南下貨物の殺到で響るしく繁忙を極めてゐる大浦

服明燈が新設され十八日夜から整燈した

(日本艦々上にてうつす)

歸宅許さる

郎 五二〇點半 五二〇點

此の道路には恐らく世の で変形人は頭がいょ」 などと

機に列べて穴を胸つてあることで車輪は

「あれが翻宮級、あれが態際良さんの家等スペ」

五八點半

五六二點半

機の関連を説明し一度

氷滑大會の第一

て戦ふ

各選手全力を

ある傷商相は、事件の處置上り一萬國を受取つたと同時に久須美國を受取つたと同時に久須美国を受取つたとのへら

疑問視される一萬圓 | 「東京の性質及び便齢につき取職べ同、内海(朝日)同になれる | 第四の性質及び便齢につき取職べ同、内海(朝日)同にないて大阪。同には本(日本)に関するに大阪。同には本(日本)に関するに、大阪、同に、日本(日本)に関するに、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に関すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると、日本(日本)に対すると

大連スケート倉主催第六回陽東州は大連商業の大勝となり女子千米に大連商業の大勝となり女子千米に大連商業の大勝となり女子千米には大連商業の大勝となり女子千米には大連商業の大勝となり女子千米には大連商業の大勝となりなり、 キッケー推動院数までの成様大の スピードスケーチッグ及びアイス スピードスケーチッグ及びアイス スピードスケーチッグ及びアイス

の部

中治井潤村

引き續き南浦工墓跡大連一中戦は で、監を増し窓に三鉄〇にて強豪 で、監を増し窓に三鉄〇にて強豪 で、監を増し窓に三鉄〇にて強豪 阿內西植花 佐寺岩鬼 岩] G 有 江

温泉めぐり

基務棋トランプなど用意で前十一時奉天へ乗り 世界一の自動車道路 息の娛樂品を特出して歐はふ。 淺枝 次 朗

搬内では搬内第一の高棚吉鵬糸艦の屋上に昇つて市職を鳥瞰すに見物に出かけた。 ト、ピューローの小野附氏の窓内で直ち

蒲鐵の大竹、ツーリ

0

郎賀ケ 瀬 田負

大タクの 電話番號 7841 8935 9121 南部假 [3358 營業所 [5263 星ヶ浦所 旅業所 修業所 623 523

電影不能のため差出人に選附を要 記述不能のため差出人に選附を要 完全交は全然記載なきため選附不 能に終った郵便物は 書版五、三三一通、英書二、六 書からの人氣者が多い  $(\dot{\Xi})$ 第五種一通、計八個三九二通、第四個三九二通、第四、六 昨年中に滿洲で八千五百通 『東京十八日愛電』大相撲十日目の勝負左の如し 大相撲春場所 十日目勝負

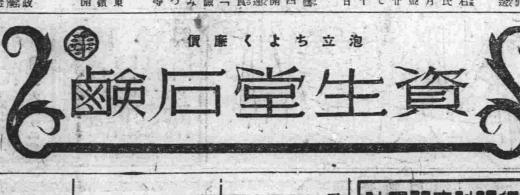
右の内閣状八○三通は滅信局で開って差出人に選附手織きを取扱の結集内部に記載した住所氏名 三件の多数に上つた

商店衛に支店を設け十八日より開都去澤バット運動具店は今回連賃 時代より常磐町川北湾館に於て開廊の一口ばなし」及び館園の一口ばなし」及び館園の質園の一口ばなし」及び館園の質園の一下では本年初めての試みとして花卉盆栽の市を開き、終っとして花卉盆栽の市を開き、終っとして花卉盆栽の市を開き、終った日倉場にて鑑識。常田文明を開き、終った。 東京 守州 十八日 破別前旅順民政 和長藤原銀太郎氏えつ子夫人は 和長藤原銀太郎氏えつ子夫人は 和長藤原銀太郎氏えつ子夫人は 神八日午後二時東京牛込區袋町光 **藤原夫人告別式** 

園藝會 級 親會 大連嚴壓

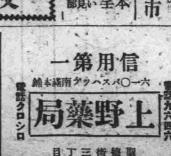
優品良質

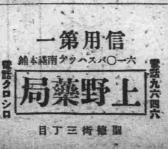












€

保釋出所を許さる

心見を拔き最終回応 三着岩井米一

こにむさい

『京城十八日設電』長近戦勢する 大二十餘名を揺き動策を磁器する 大二十餘名を揺き動策を磁器する 大二十餘名を揺き動策を磁器する 大二十餘名を揺き動策を磁器する

(一分三五秒)

つた競技開始は午前十時からで競技と前後して開催される事になる全滿スケート選手欄大會當日同の大会を満スケート選手欄大會當日同の大会が大き前後して開催される事になる。

チング選手職競技に入つ

は十八日午前九時より日光リンクト競技職盟主催第一回選手権大會

東市に開設し會自ら果物商に越し東市に開設し會自ら果物商に越し

奉天冰滑大

會高 野]G[富 田

三、希望者は二十日まで地方事務所社會課院に申込まれたいと 所社會課院に申込まれたいと

た、なは融合會では現在大連市内に指定商十一名(全部中央市場のいて創實販費に従事せしめてゐるが従來取引が現にかく閩灣を観ぎが幾に昨今一、二問題につき意見の殊に昨今一、二問題につき意見の殊に昨今一、二問題につき意見のなり。

鐵道省で使用

カフェーに狠害

は優勝族をその

對策協議

ールにアンコールを離れ十時職の過ぎるを忘れて、

**谷那粉所に收答され俄** 

蒼白い酷がちらりと見えた、午後 牧野賤男代職士と並んだ小嶋氏の

百餘日振で十八日歸宅

ホッケー

■も及ばず六野四にて敗北す 性より奉行されたが二中最後の追 では、のでは、大野四にて敗北す 育成學校野大連二中戦は午後窓時 市場で資捌き、市場の全取り年額で 野のため商沢圓滑を破ぎ更 のため商沢圓滑を破ぎ更

安の餘波を強つて賣行き激減の狀態にあり、結局七十萬圓程度に止まるものと樂想されてゐる、されば職合會では昨冬來之が對策を攻端して都狀を調査の上、滿級雷局に對し趣州整相の滿洲賊賣は上、一種して大連和一の方針を一貫して 約四割を おう多は産地に於ける不作の つたが今多は産地に於ける不作の での餘波を喰って質行き激減の狀 変の餘波を喰って養行き激減の狀 変の餘波を喰って養行き激減の狀

秋大連に直接販賣所新設 右程度送値下げられたいと聴情し 2000年の 1000年の 1000年の

部沈後し乗組載は幸ひ数切された 時東京回送店の第二美龗丸が石炭 時東京回送店の第二美龗丸が石炭 でに向ふ途中機渡のため遭難し全 を構成した順馬船三隻を曳航し東

季館 大阪普遍別中語二三宅を 製を黒く長くつやを出 美壽丸沈沒

は七十萬圓

需要

時代既に松止めの感況を呈したにかゝる大日活の「総會交響樂」にかゝる大日活の「総會交響樂」 札上の盛況 十八日の大日活 の語

萬人の糞便を

新局、衛生課なん を担めて「如何に合理 の態で「如何に合理 の態で「如何に合理 の態で「如何

日午前一堂に館と地野を眺んで観れている。 田中前一堂に館とりないといふ、それについて何れは海中に流れ込む線になるのはは、 一学には、一堂に館と地野を眺んで観れて、直接での個に富る埠頭事、 一堂に館と地野では、宮井、中間では、「本田」といる。 田中前一堂に館と地野を眺んで観れて完全なも

サテ

如何にすべきか

處理

係當局がきのふ寄々協議

手長の火夫 神戸生れ低 が流を働いてるたが 去る五日日 影流を働いてるたが 去る五日日 影流を働いてるたが 去る五日日 のではかれてより緊は船脈を根域に を踏み、更に十日アトランチック を踏み、更に十日アトランチック を踏み、更に十日アトランチック

募集 東京女子 生徒 東京女子 東京女子

行學校前・石川無行士事務原出版部
君!成功を署まは先づ必ず本書を見
るいろいろの方法を、くわしく書い
るいろいろの方法を、くわしく書い

職車に乗って突然線路内に這入っる初晋町一四七番地先を疾走中、 る初晋町一四七番地先を疾走中、 の初晋町一四七番地先を疾走中、 電車が十八日午前九時二十四分ご で動ヶ浦を發した二系統二〇七號電車、自轉車、降心布で 八日大連署から撤去を命ぜられた 中の美濃町銀座カフェーでは二階 市内美濃町銀座カフェーでは二階 

無料でお教へ致します 人の旦

の難病程キ、メの早い

**寒西**中

日本各地名産 世界各國酒類 京 東京風菓子謹製 鶯き草

イショ頭痛ラーシンツ 花小內 柳兒 科科科

組伊可需な通角 院院

米穀高 ② 志摩洋行 電話(聖歌於) 蕃

多少に拘らず御用命顧上ます 白米

トキワ橋

フランス 刺繍草屋表

學生處分問題と

學校當局の釋明

堀越教務主任語る

て開催された日本側から森岡領

である。 中七日ダ強な逮捕事件に難し中谷 である。

劃時代的意義を有つ

炭礦電話の切替

今朝零時完成さる

職資を盡す貴署員

古の終了式を舉行し引護いて武天器では十八日午後一時より窓

政元金二十銭の事に決した、會型は金一園の一人をおり、一人をおり、一人の事に決した、會型は金一園の一人の事が、一人の事が、一人の事が、一人の事が、一人の事が、一人の事が、一人の事が、一人の事が、一人の事が、

は抄本を深へ地方事務所に超出ら本年度幼稚園へ入展希望の幼兒は本年度幼稚園へ入展希望の幼兒は

强奪さる

た。言ふまでもなくそれは読子で、際田はびつくりして目をみはつ

●流行感冒より起るたんせきの人

しせき頻らに出で夜オナ眠りまる人

ぜんそくにてゼイゼイ息切する人

たんにて常にゴホンゴホンと慣む。

●音聲のかれ又は咽喉のいたむ人

百日せき又ははしかせきの小見

凡そ一二週間載けて服用さるれば英効果職かり其他如何ほど政権なる呼吸器疾患のたんせきも

●たん臭氣を帶び時×血の交る人

●肺病にて常に力なさせき出づる人

桁納金を

公主嶺

松言祭に大明州

七人組馬賊に

「やあ、今被のお縁さんぢゃありて、さも驚いたやうに叫んだ。 ないがいたからに叫んだ。 ませんか?どうして此家へ?」

りに上つたところです。さア、ど

ので寄って見たらい窓の定るらってお友達をお訪ねしたらるなかったお友達をお訪ねしたらるなかった ん!あなたはどうしてそ

> 近頃 大流行となって居ります 龍角散を携帶すると とが、咽喉衛生家の 外出に一

かいる人は必ず試みよ

我が龍角散のたんせき、 正は絶無と云ム事が出 を服用せらる」方は、肺炎 を服用せらる」方は、肺炎 を服用せらる」方は、肺炎 が関炎、肺結核への悪 が関炎、肺結核への悪 が関数となりました。 龍角散

水滑大會成本

地

獄

Ξ

上於克

吉

田

郎

諡

本社主催温泉廻り一行は消易鍛路局長 同上四四兆鐵路副局長 十七四四兆鐵路副局長 十七四四兆

を関す事なきやう質は「大空がかない」と、 を関すなく且の局職に支援が、電話機を持ち を関すなく且の局職に支援が、電話機を持ち を関すなく且の局職は本工事に相當 を関するる、商炭、電話機を持ち の取扱方を充分會費にかけたが年本多額の通話 を関す事なきやう質し、関係上 を関す事なきやう質し、である、商炭、電話機を持ち を関す事なきやう質し、である。 の取扱方を充分會費とし、である。 の取扱方を充分ので是が取り、電話機を持ち を関す事なきやう質し、である。 の取扱方を充分のでとが、年本と全く と全く ◆五百米 一等宍戸貞夫(五六秒) 本北體育協會スケートリンクに於 てスケート大會を職したが其の成 では左の通りであつた 

俗闘の 上捕へた

兇賊三名の素性

馬賊の頭目ご判る

した享年十八、郷饌は十八日 四時自宅出棺日選法華寺に 大に執行された 村氏令孃逝去 、特產市況 篇 光光

鮮スケート大會

斯界の猛者を網羅し

二月二日開催に決定、

新伝学配店民政支署長池田及郷まを張った、定教池田及郷まを張った、定教池田及郷まるを招待郷 披露宴 

出來た

いふやらにホッと

ようござんす。これから

から大丈夫です」 ます。あなたは外の 主義者の方々とは違

――しかし當分移転なぞはしないは必ず轄居先はお知らせしませら

頭痛ドノーシン

池田支署長は十五日産民族等の島め応療店に出版、歌祭歌、地の島の応療店に出版、歌祭歌、地の島の応療店に出版、歌祭歌、地の島の高の成務店に出版、歌祭歌、地の島の高のでは、本社支局等を懸ける。 な、暴狂ふ人塗なん 慮の主義者はさらで

州元を突破し月末百州元一六を唱せ後日本瀬落を辿り卅七日遂に百世の元八六に急落し

職界は依然同機職就種に越年せり く特元市場、総糸布、市場共に近く特元市場、総糸布、市場共に近

大石橋

緊縮委員會主催 送った。

をして泥酔の鍵を おんである刑事の歴を 藤田は階下まで見

い難やいだ笑いが贈れています。 東先で、荒物屋の軒 下で實に思ひがけな

味でもなげにこんなことを言つて脳を立 かは、主義者中でも 下らない連中なので 太田刑事は別に既

大田刑事は手帖を内かくしに戻 祇はしき訪客(六) 奴まへも と続子は苦もなく手短に説明し

十二月中の

遼

陽

ない限り、お目にかゝらせて頂きない限り、お目にかゝらせて頂き ないと、私は退に角響映廠が逃げれて頂きたいのです。さらなさられて頂きたいのです。さらなさらなさらないと私の耳に入 さい。それに何分大機攀のあとでこれも役目ですから大目にみて下 「まことにお邪魔でした。しかし

お疑ひしないとも限りませんからかくれでもなすつて ゐる やうに

來た――大戦が小戦で潜んだと

二人は二階へ上って行った。 京市牛込膩若楼町八二島田青滿日俳句」と明記▲投稿先、

原桐

佐志醫院 電話六五〇二曲

も來るわ。おべつかなイヤな

あの男は兄の部下なの、時々家 藤田さん上つてもいることー」

六四十八四 十五日日 日日分分分分

△全國各薬店にあり▽